

# 2024 年女子体操日本代表選手の選考方法

## 第 33 回オリンピック競技大会（フランス/パリ）

2024 年 2 月 22 日

女子体操強化本部

(赤字修正・具体的な文章追加)

### ■場所・日程

第 33 回オリンピック競技大会（フランス/パリ、7 月 27 日～8 月 5 日）

### ■選考大会

第 78 回全日本体操個人総合選手権（予選・決勝） 4 月 11 日～14 日 （以下、全日本個人）

<全日本個人予選出場資格> 班編成は、1 班 5 組、2 班 4 組、3 班 4 組

① 個人総合有資格者 【72 名】

② 種目別枠有資格者 【各種目 6 名以内】

※②については、全日本個人総合トライアウトおよび全日本種目別枠トライアウトの得点を並べ、全日本個人総合トライアウト上位 12 名を除く、各種目上位 6 名（最大）で、且つ①を除くシニア選手に当該種目の出場資格を与える。

※跳馬は 1 跳躍とする。

※種目別枠の組は I 班に編成するため、I 班は 5 組編成とする。

※種目別枠は第 5 組（開始種目は休み）とし、オーダーは各種目トライアウトの下位から順に編成し、繰り上がりはしない。

<全日本個人決勝出場資格> 班編成は、1 班 5 組

③ 全日本予選個人総合上位者 【27 名】

※1～6 位は第 5 組（開始種目は休み）とし、オーダーは繰り上がりとする。

④ 全日本予選種目別上位者（種目別枠出場者） 【各種目 3 名以内】

※④については、①を除く、全日本予選の各種目の上位 3 名のシニア選手に、且つ③を除くシニア選手に当該種目の出場資格を与える。

※跳馬は 1 跳躍とする。

※種目別枠を含む組は第 4 組（開始種目はゆか）とし、オーダーは全種目で個人総合出場者を各種目下位から順に編成し繰り上がりとし、その後に種目別枠の選手を各種目予選会下位から順に編成し、繰り上がりはしない。

<NHK 杯 1 日目出場資格> 班編成は、1 班 4 組

⑤ 全日本個人予選・決勝個人総合上位者 【23 名】

⑥ 全日本個人予選・決勝種目別上位者~~（種目別枠出場者）~~ 【各種目 1 名以内】※

※⑥については、④を除く、全日本個人予選・決勝の各種目平均得点が 1 位で、且つ⑤を除くシニア選手に当該種目の出場資格を与える。ただし、全ての種目において該当者なしの場合は、④⑤の次点者に個人総合出場資格を与える。

※跳馬は 1 跳躍とする。

<NHK 杯 2 日目出場資格> 班編成は、1 班 4 組

※出場選手は、NHK 杯 1 日目と同様。

※NHK 杯の順位は、全日本個人予選、全日本個人決勝、NHK 杯 1 日目、NHK 杯 2 日目の合計得点により決定する。

※跳馬は 1 跳躍とする。

## ■オリンピック日本代表選手の選考方法

<代表選手 5 名>

① NHK 杯の上位 4 名を選出する。

② チーム貢献得点より 1 名選出する。※該当者チーム貢献得点者がいない場合は、NHK 杯の次点者 1 名とする

<補欠 2 名>

NHK 杯の次点者 2 名を選出する。※帯同補欠 1 名、国内補欠 1 名

### チーム貢献得点による選出について

①において選出された 4 選手の得点と組み合わせたチーム得点（5 選手のベスト 3）が最も高くなる選手を選出する。

### チーム得点（ベスト 3）の算出について

I ①において選出された選手の得点は、4 大会（全日本個人予選、全日本個人決勝、NHK 杯 1 日目、NHK 杯 2 日目）のうち、各種目の上位 2 大会の平均得点を採用する。

II チーム貢献得点（②に該当する選手の得点）は、4 大会（全日本個人予選、全日本個人決勝、NHK 杯 1 日目、NHK 杯 2 日目）のうち、各種目の上位 3 大会の平均得点を採用する。

## <代表選考に関するタイブレークについて>

### I 個人総合得点のタイブレーク

- ① NHK 杯 2 日目、NHK 杯 1 日目、全日本個人決勝、全日本個人予選の順に、個人総合得点が高い選手を上位とする。
- ② NHK 杯 2 日目、NHK 杯 1 日目、全日本個人決勝、全日本個人予選の順に、個人総合得点のEスコア（4 種目の合計）が高い選手を上位とする。

### II チーム貢献得点者が複数いる場合のチーム貢献得点のタイブレーク

- ① ~~各種目のチーム貢献得点者の 4 大会の平均得点が高い選手を上位とする。~~を再計算して順位を決定する。
- ② チーム貢献得点に採用された種目数が多い選手を上位とする。
- ③ NHK 杯最終日の 5-3-3 のチーム得点（決勝想定ベスト 3）を再計算して順位を決定する。
- ④ NHK 杯最終日の個人総合の上位者を上位とする。
- ⑤ NHK 杯の上位 4 名を含めて 4 大会の最高得点でベスト 3 のチーム得点を再計算して順位を決定する。

### ■選手交代について

- ①②で選出された選手 5 名に怪我やコンディション不良などが発生した場合、~~団体戦の戦力を考慮して、~~
- ②で選出された選手と補欠選手をと入れ替える場合がある。その場合は、女子体操強化本部会長から提案を行い、JGA 理事会等選手選考委員会で決定する。

### ■その他

- ・各代表選考会において、国籍および年齢等の参加条件を満たす選手のみを選考対象とする。
- ・上記の選考方法では順位が確定しない場合は強化本部長の提案により、選手選考委員会で決定する。
- ・全日本選手権の予選通過において同点者が出た場合は、FIG タイブレーク規定を適用する。